

# 国際人道法の意義と限界 および平和に向けた可能性

講師 芹澤齊氏（青山学院大学名誉教授・当研究所客員研究員）

日時 7月26日（金）14～16時

場所 オルタナティブ生活館 301 会議室

参加費 無料

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻やイスラエルによるガザ地区への激しい空爆と地上侵攻などが、民間人を標的とすることを禁じている「国際人道法違反」であると国連のグテーレス事務総長をはじめ国際社会から強く非難されています。しかしながら違反行為があっても強制的に止めるのは難しいのが実情です。

こうした現実を踏まえ、「国際人道法」「国際人権法」はどのように生まれ、発展してきたのか。これらの法の現状について歴史的経緯や事例を踏まえて理解を深めます。また、ウクライナやガザ地区への蛮行に対する国際法に関する動き等について共有し、市民として平和に向けた可能性について考える機会とします。

また、研究会終了後、講師を交えて有志で懇親会を予定しています。

## 【お申し込み・お問い合わせ】

- 資料準備等の都合上、お申し込みは7月19日までに所属・お名前をご連絡ください。
- 参加者の方は7月19日を期限にあらかじめ講師へ質問等をお寄せいただけます。ぜひご活用ください。